

令和 5 年 2 月 20 日

実施報告書

文部科学大臣 殿

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館
館長 高橋 明也

株式会社 毎日新聞社
執行役員 事業本部長 小野剛

展覧会における美術品損害の補償に関する法律に基づいて令和4年3月16日に文部科学大臣と美術品補償契約を締結した展覧会が終了しましたので、実施報告書を提出します。

1. 開催概要

展覧会名	スコットランド国立美術館 THE GREATS 美の巨匠たち	
開催施設名	会期	入場者数
東京都美術館	2022 年4月 22 日～2022 年7月3日	12.4 万人
神戸市立博物館	2022 年7月 16 日～2022 年9月 25 日	7.3 万人
北九州市立美術館	2022 年 10 月 4 日～2022 年 11 月 20 日	2.3 万人
●開催概要 ※申請書に記載した当初の趣旨・目的等の達成状況について、データを提示しながら記入 スコットランド国立美術館が誇る、ルネサンス期から 19 世紀後半までの西洋美術史の巨匠の油彩画・水彩画・素描約 90 点（東京 93 点、神戸・北九州 89 点）を紹介した。「プロローグ：スコットランド国立美術館」、「ルネサンス」、「バロック」、「グランド・ツアーの時代」、「19 世紀の開拓者たち」、「エピローグ」の6章の構成で、西洋美術史の流れを辿った。また、ターナーやコンスタブル、ミレイなどイングランド出身画家の名品や、ラムジー、レイバーン、グラントなどスコットランド出身画家の代表作も展示し、ヨーロッパ大陸と英国との文化交流から、英国美術がはぐくまれた様を紹介した。 展示会場では、壁面を同館のメインギャラリーを象徴する赤い色としたり、同館の外観・内観写真を用いたりするなど、海外旅行が困難なコロナ禍で、スコットランドの同館に訪れたかのような演出を行い、臨場感のある鑑賞の機会を提供することができた。		

2. 美術品補償制度の活用による国民的利益に関する取組結果

①入場料の無料・軽減化

【東京】一般・大学生料金の入場料を 100 円引きにし、高校生の入場料を無料とした。

入場者数 一般・大学生:6.1 万人 高校生:0.1 万人

〈軽減金額〉

6.1 万人 × 100 円 = 610 万円

0.1 万人 × 1,000 円 = 100 万円

【神戸】一般の入場料を 100 円引きにし、大学生・65 歳以上の入場料を 50 円引きとした。

入場者数 一般:4.3 万 大学生・65 歳以上:1 万人

〈軽減金額〉

4.3 万人 × 100 = 430 万円

1 万人 × 50 円 = 50 万円

【北九州】一般・大学生・高校生の入場料を 100 円引きにし、65 歳以上の入場料を 80 円引きとした。

入場者数 一般・大学生・高校生:1.5 万人 65 歳以上:0.3 万人

〈軽減金額〉

1.5 万人 × 100 円 = 150 万円

0.3 万人 × 80 円 = 24 万円

予定軽減額:2,115 万円 実績額:1364 万円

②展示作品の質・量の充実

本制度の適用を受けたことにより、下記の3作品の借用料、作品輸送費ならびに保険料に充当することができた。

英国出身の作家の作品を充実

トマス・ゲインズバラ《遠景に村の見える風景》

ウィリアム・ブレイク《石板に十戒を記す神》

スコットランド国立美術館の歴史を伝える作品の充実

アーサー・エルウェル・モファット《スコットランド国立美術館の内部》

本展のメインは、日本でも良く名の知られる西洋美術史の巨匠たちの作品群だが、そのなかで英国美術史の流れや多様性を紹介すること、スコットランド国立美術館の歴史を紹介することも、本展開催において非常に大事なポイントであった。

トマス・ゲインズバラ《遠くに村の見える風景》は、肖像画家として名をはせた画家が、風景画も手掛け、後のターナーやコンスタブルといった英国風景画の黄金期につながる点において重要である。画家だけでなく詩人としても英国文化史に大きな痕跡を残したウィリアム・ブレイク《石板に十戒を記す神》は、同館のコレクションの豊かさと英国美術の幅の広さを示す好例である。アーサー・エルウェル・モファット《スコットランド国立美術館の内部》は、創設当初の同館の歴史を証言する重要な作品である。

予定軽減額:250 万円 実績額:250 万円

③教育普及活動の充実

【東京】展示室から、東京都美術館担当学芸員が本展のみどころを解説する Twitter 生配信を 3 回実施。

鑑賞者が深い理解を得る手引きとして、美術館から情報を提供するとともに、コロナ禍により来場できない方々へ、展示の一部を紹介するサービスとして実施。若年層にも分かりやすい内容とした。

【神戸】

①ジュニアミュージアム講座の実施。

小・中学生を対象とした子ども向けのワークショップを開催し、子どもたちが家族で展覧会を楽しむきっかけや知識を提供した。

②子ども用ガイドの作成

本展を子どもたちがより楽しめるよう、小・中学生を対象とした子ども向けの鑑賞ガイドを作成。本展会期が夏休み期間中のため、自由研究などの手助けをする狙いもあった。

【北九州】子ども用ガイドの作成

展覧会を鑑賞する小・中学生向けに、理解を深めるガイドブックを作成し無料配布した。

予定軽減額:60 万円 実績額 60 万円

3. 事故の有無(軽微な事故、ヒヤリハット事例も含む)

神戸市立博物館で、作品1点から異音発生。すぐに修復家による点検を手配することは困難であったため、所蔵館に問い合わせ、点検日まで通常展示してよいとの許可を得て、作品の下と床の間に緩衝材を置き、落下に備えた。その後、修復家、神戸市立博物館学芸員および毎日新聞社員立ち合いのもと、輸送会社責任者の手で壁から作品を外して点検したところ、異音は止まった。アクリルの伸縮に伴う木部との軋みが異音の原因と考えられ、壁の振動、風圧、虫害、金具の心配もなく、今後の展示に不安はないと判断した。所蔵館へ報告し、了承を得たため、同作品の展示を継続した。

4. 安全配慮に関する特別の対応

作品借用時のスコットランドでの作品点検では、スコットランド国立美術館の修復家と、主催者の代理として現地在住の修復家が作品点検・梱包した。借用時および東京会場展示作業時は、政府の水際対策により、外国人の入国不可であったため、下記のとおり対応した。

【作品輸送】所蔵館からロンドンまでの輸送およびロンドンでの空港上屋でのパレット搭載は、所蔵館のクーリエが立ち会った。輸送便には、日本から英国へ派遣した主催者および現地在住の修復家が帯同した。羽田・成田到着後の空港上屋での立ち合いおよび東京都美術館収蔵庫までの輸送帯同は主催者が担当した。輸送便帯同者は検疫のため空港でのデパレタイズに立ち会えないことから、英国側のクーリエがトラック輸送時やパレタイズの様子を撮影し、日本側クーリエとオンラインでつなぎ、写真を共有しつつ引き継ぎを行うことで、安全な輸送に努めた。

【展示作業】スコットランド国立美術館スタッフが作品点検および展示作業をオンラインでリアルタイムに確認できるようにし、同館スタッフから助言を受けながら、安全に作品を展示することができた。

借用時以外も、作品輸送時は必ず主催者が立ち会った。

5. 紹介事例・今後の改善点等

コロナ禍で、水際対策等もあり、手軽に海外への渡航が難しい状況のなか、本制度の適用を受けたことにより、スコットランド国立美術館が誇る西洋美術の至宝を紹介できたことは、「広く国民にすぐれた美術品鑑賞の機会を提供する」という本制度の趣旨に合致する。

本展はコレクションを通して西洋美術史をたどる「アート 교과書」というコンセプトを掲げ、普段美術鑑賞をする習慣がない層に対しても働きかけた。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全ての会場で、窓口とオンラインでのチケット販売を併用し、入場者数の制限を設けた。

また、チラシや会場パネルなどに、本展が本制度の適用を受けていることを記載し、来場者に周知した。

6. 展覧会の収支決算書

主催者名

東京展＝公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館、毎日新聞社、NHK、NHKプロモーション
神戸展＝神戸市立博物館、毎日新聞社、NHK神戸放送局、NHKエンタープライズ近畿
北九州展＝北九州市立美術館、毎日新聞社、NHK北九州放送局

●収入

内 訳	決算額
展覧会収入 (入場料・図録・グッズ等)	万円 46,924
その他の収入 (協賛金・開催分担金・主催者負担金等)	27,841
収入総額	74,765

●支出

内 訳	決算額
等 企画準備等基本経費	万円 40,617
設営・運営等会場関係経費	34,148
支出総額	74,765